

アーカイブズ

ARCHIVES

沖縄県公文書館だより 第14号

平成 13 年 3 月 26 日発行



アーカス
特集：収蔵資料管理システム ARCHAS 21

アーカス21

(ARCHives Administration System 21)

アーカス(ARCHIVES Administration System)とは、沖縄県公文書館が独自に開発した収蔵資料管理システムの名前です。このシステムは、資料の受入にはじまる一連の公文書館業務(目録作成・検索・閲覧サービスなど)を管理しています。アーカスの開発にあたっては、とくに公文書館資料検索がより便利なものになるよう工夫しました。アーカスの検索面での特長を大きく四つに分けてご案内します。

特長1◇資料ガイド

・検索の手がかりとなる資料ガイドをお使いいただけるようになりました。

公文書館では沖縄県の公文書をはじめ、さまざまな資料を収集し、資料群(資料のグループ)単位で整理しています。たとえば、公文書はその文書が発生した組織などの出処ごとに、刊行物は主題別にグループを成しています。これらの資料群の全体を、木が枝分かれするような図にして示したものが、下の資料ガイドです。

調べ方

たとえば「沖縄において台風の被害についてどんな援助や措置が採られたかを調べたい」とくに日本復帰の前のことを知りたい」な

ら、当時の行政機構である琉球政府の文書や刊行物を調べるのが確実です。資料ガイドで琉球政府文書や沖縄県刊行物の枝をさわると、アーカスはこの資料群内で検索を行います。

また指定した資料群に含まれる資料タイトル全部を見ることもできますから、検索もれがないかを

資料検索実行

検索文字列を入力し、検索項目を指定してください。

検索文字列:

検索項目:

資料種別:

資料日付: 年月日

※ 資料ガイドより検索対象とした資料群を選択(クリック)することにより資料の絞り込み検索が行えます。

※ AND条件で複数の検索文字列を指定する場合は、検索文字列間を半角スペースで区切ってください。

※ 資料日付は、以下に従い入力してください。

- ・「年」は、西暦4桁の数値で指定します。
- ・「月」は、1から12の数値で指定します。
- ・各項目は、以下の何れかのパターンで指定します。

パターン1: 全ての項目を省略する。

パターン2: 年(自)のみを入力しその他項目は省略する。

パターン3: 年(自)と年(至)を入力しその他項目は省略する。

パターン4: 全ての項目を入力する。

確認することもできます。

もちろん、資料群を指定しないで検索することもできます。その場合は、アーカスが内蔵している資料目録約二〇万件(平成十三年三月現在)を対象にしますから、検索キーワードによっては、思った以上にたくさん検索結果が出てくるかもしれません。この場合はキーワードを追加して、さらに結果を絞っていくことが必要になるでしょう。

特長2◇検索画面

・検索条件設定の画面が変わりました。

上の図はアーカスの検索条件設定画面です。まず、検索の手がかりとなるキーワードを、「検索文字列」のボックスに入力しましょう。このとき、類義語を表示するソーラス辞書(類義語辞書)を使うと、キーワードと似たような語を含むもので検索結果として出てきます。先の台風の例だと、ソーラスを使えば、タイフーンという同義語もアーカスが探してくれます。

検索文字列ボックスの下は「検索項目」のボックスになっています。

ここで「目録情報」の項を選ぶと、資料について登録された情報すべてを検索の対象とします。

以前閲覧した資料をもう一度見たいというときは、「資料コード」の項を選びましょう。閲覧した資料の十桁のコードをメモしておくと、改めて同じ検索条件を設定しなくても、その資料コードを入力するだけで閲覧申請ができるようになります。

また「ビデオを利用したい」「地図を調べたい」など、利用したい資料の種類が決まっているのなら、「資料種別」のボックスを使って下さい。文書・書籍・地図・図面・空中写真・写真・新聞・映像・音

声といった種別から指定して検索することができます。

「資料日付」は検索する資料の年代を指定するボックスです。西暦で「何年」、「何年何月」、または「何年から何年までの間」、というふうに検索結果を絞るときに使います。

特長3◇シリーズ検索

・文書を「シリーズ」単位で検索できます。

「シリーズ」とは、文書その内容に応じて分類したものです。

ホームメニュー

検索結果 シリーズタイトルリスト

検索結果0件 表示件数1件目～8件

[検索画面]

<シリーズタイトルリスト>
シリーズをクリックするとシリーズ配下の全てのタイトルリストが参照できます。

工務に関する書類

- 伊平屋村田名地区台風災害復旧工事
- 恩納村恩納地区農業施設事業排水路台風災害工事
- 喜野酒市伊佐地区農業施設事業台風災害排水路工事
- 工事台帳
- 那覇市小津万福寺排水路台風災害工事
- 本部町浜崎船渠台風災害復旧工事

災害に関する書類

- 1969年 06月豪雨・台風16号・03
- 宮古島台風災害援助資料

災害に関する書類

- 05月集中豪雨・台風09号コラ・台風11号エルシー・地スベリ
- 1962年03月14日豪雨 1962年07月31日台風ノラ
- 1969年 06月豪雨・台風16号・03月29日
- 伊島郡村佐島浜岩石除去・台風34号ダイナ・台風37号平ルタ
- 豪雨関係
- 台風16号ジョーンズ資料
- 台風16号アリス・18号コラ・24号ヘレン
- 台風16号デラによる災害報告

資料ガイドで琉球政府文書を指定し、「台風」「目録情報」「文書」「一九四五年一月から一九七二年五月」という条件で資料検索実行ボタンを押すと、左

上(奥)のような検索結果が得られます。

「台風」というキーワードを含む「伊平屋島田名地区台風災害復旧工事」という簿冊や「災害に関する書類」に含まれる「宮古島台風災害援助資料」という簿冊などが検索できました。これらの簿冊はそれぞれ「工事に関する書類」「災害に関する書類」というシリーズに含まれているものです。

検索画面に現れたシリーズ名をクリックすると、そのシリーズに含まれるすべての簿冊タイトルリストを見ることができ、さらに「災害に関する書類」というシリーズには、ほかに「豪雨関係」などの簿冊があることがわかります(上・手前)。これらの資料も調べものに必要な情報を含んでいるかもしれませんが、その資料コードをクリックして詳細画面ウィンドウを呼び出してみましょう。このように、必要に応じて検索を絞り込むことも、また関連性のあると思われる範囲に検索を広げることでもできるようになっています。

特長4◇検索結果一覧

・検索結果一覧がわかりやすくなりました。

公文書館資料の中でも利用の多い「土地所有申請書」シリーズを例にとってみましょう。検索条件設定画面で「土地所有申請書」というシリーズ名を検索文字列に入力し、シリーズタイトルリスト画面に現れた「土地所有申請書」をクリックすると、市町村別(下(奥))のようなタイトルリストが出てきます。その中から那覇市を選べると、今度は資料リストの画面(下・手前)に変わり、土地所有申請書のう

ち那覇市分の一覧が出てきて閲覧申請ができるようになります。地番は数字の若い順(昇順)で並んでいます。

ホームメニュー

検索結果 シリーズタイトルリスト

検索結果47件 表示件数31件目～17件

[検索画面]

<シリーズタイトルリスト>
シリーズをクリックするとシリーズ配下の全てのタイトルリストが参照できます。

土地所有に関する書類

- 土地所有申請書 大宜味村
- 土地所有申請書 大里村
- 土地所有申請書 知念村
- 土地所有申請書 中城村
- 土地所有申請書 読谷郡村
- 土地所有申請書 東村
- 土地所有申請書 東風平村
- 土地所有申請書 読谷村
- 土地所有申請書 那覇市
- 土地所有申請書 南風原村
- 土地所有申請書 高里村
- 土地所有申請書 豊見城村
- 土地所有申請書 北谷村
- 土地所有申請書 北中城村
- 土地所有申請書 本部町
- 土地所有申請書 名護町
- 土地所有申請書 与那城町

資料コードをクリックすると詳細画面が開くようになっています。

資料コード	資料日付	資料内容	資料の種別	閲覧
00000001	昭和 17年 1-01	那覇市土地所有申請書	土地所有申請書	☐
00000002	昭和 17年 1-01	那覇市土地所有申請書	土地所有申請書	☐
00000003	昭和 17年 1-01	那覇市土地所有申請書	土地所有申請書	☐
00000004	昭和 17年 1-01	那覇市土地所有申請書	土地所有申請書	☐
00000005	昭和 17年 1-01	那覇市土地所有申請書	土地所有申請書	☐
00000006	昭和 17年 1-01	那覇市土地所有申請書	土地所有申請書	☐
00000007	昭和 17年 1-01	那覇市土地所有申請書	土地所有申請書	☐
00000008	昭和 17年 1-01	那覇市土地所有申請書	土地所有申請書	☐
00000009	昭和 17年 1-01	那覇市土地所有申請書	土地所有申請書	☐
00000010	昭和 17年 1-01	那覇市土地所有申請書	土地所有申請書	☐
00000011	昭和 17年 1-01	那覇市土地所有申請書	土地所有申請書	☐
00000012	昭和 17年 1-01	那覇市土地所有申請書	土地所有申請書	☐
00000013	昭和 17年 1-01	那覇市土地所有申請書	土地所有申請書	☐
00000014	昭和 17年 1-01	那覇市土地所有申請書	土地所有申請書	☐
00000015	昭和 17年 1-01	那覇市土地所有申請書	土地所有申請書	☐
00000016	昭和 17年 1-01	那覇市土地所有申請書	土地所有申請書	☐
00000017	昭和 17年 1-01	那覇市土地所有申請書	土地所有申請書	☐
00000018	昭和 17年 1-01	那覇市土地所有申請書	土地所有申請書	☐
00000019	昭和 17年 1-01	那覇市土地所有申請書	土地所有申請書	☐
00000020	昭和 17年 1-01	那覇市土地所有申請書	土地所有申請書	☐
00000021	昭和 17年 1-01	那覇市土地所有申請書	土地所有申請書	☐
00000022	昭和 17年 1-01	那覇市土地所有申請書	土地所有申請書	☐
00000023	昭和 17年 1-01	那覇市土地所有申請書	土地所有申請書	☐
00000024	昭和 17年 1-01	那覇市土地所有申請書	土地所有申請書	☐
00000025	昭和 17年 1-01	那覇市土地所有申請書	土地所有申請書	☐
00000026	昭和 17年 1-01	那覇市土地所有申請書	土地所有申請書	☐
00000027	昭和 17年 1-01	那覇市土地所有申請書	土地所有申請書	☐
00000028	昭和 17年 1-01	那覇市土地所有申請書	土地所有申請書	☐
00000029	昭和 17年 1-01	那覇市土地所有申請書	土地所有申請書	☐
00000030	昭和 17年 1-01	那覇市土地所有申請書	土地所有申請書	☐
00000031	昭和 17年 1-01	那覇市土地所有申請書	土地所有申請書	☐
00000032	昭和 17年 1-01	那覇市土地所有申請書	土地所有申請書	☐
00000033	昭和 17年 1-01	那覇市土地所有申請書	土地所有申請書	☐
00000034	昭和 17年 1-01	那覇市土地所有申請書	土地所有申請書	☐
00000035	昭和 17年 1-01	那覇市土地所有申請書	土地所有申請書	☐
00000036	昭和 17年 1-01	那覇市土地所有申請書	土地所有申請書	☐
00000037	昭和 17年 1-01	那覇市土地所有申請書	土地所有申請書	☐
00000038	昭和 17年 1-01	那覇市土地所有申請書	土地所有申請書	☐
00000039	昭和 17年 1-01	那覇市土地所有申請書	土地所有申請書	☐
00000040	昭和 17年 1-01	那覇市土地所有申請書	土地所有申請書	☐
00000041	昭和 17年 1-01	那覇市土地所有申請書	土地所有申請書	☐
00000042	昭和 17年 1-01	那覇市土地所有申請書	土地所有申請書	☐
00000043	昭和 17年 1-01	那覇市土地所有申請書	土地所有申請書	☐
00000044	昭和 17年 1-01	那覇市土地所有申請書	土地所有申請書	☐
00000045	昭和 17年 1-01	那覇市土地所有申請書	土地所有申請書	☐
00000046	昭和 17年 1-01	那覇市土地所有申請書	土地所有申請書	☐
00000047	昭和 17年 1-01	那覇市土地所有申請書	土地所有申請書	☐

アーカスの特長のいくつかを紹介しました。他にも便利になった点がありますので、館内やご自宅のパソコンでアクセスしてみてください。
(<http://www.archives.pref.okinawa.jp>)
沖縄県公文書館は、これからも利用者のお役に立つシステム創りを心がけていきます。ご要望・ご意見などをお寄せください。

新収蔵資料紹介

麻姓家譜など 古文書

平成十三年三月二日、知念村志喜屋の瀬底真守氏より、『麻姓家譜 十番（支流十一世麻氏渡嘉敷親雲上真守）』や、瀬底家の先祖が首里王府から授かった辞令書六点、三司官から授かった褒賞状一点、計八点の資料が寄託されました。

『家譜』によると、瀬底家の先祖である諸見里里之子親雲上は、琉球から中国へ行く進貢船の造船を任された際、通常よりも六日間早く作ることができたこと、また工事中に台風に襲われた時にも、材木を流すことがなく立派に責任を果たしたことにより、乾隆三十四（一七六九）年に褒賞を受けたことがわかります（写真右）。

また、『家譜』に記述された内容と一致する褒賞状（写真左）とが併せて確認され、『家譜』資料の確かさを物語っています。瀬底家では、琉球王国時代から廃藩置県、沖縄戦を経て、二百年余りにわたってこれらの文書を大切に保管してきました。戦時中一家が山原へ疎開した時も、これらの資料を肌身離さず守ってきました。真守氏が将来へ向けての保管状態について心配していたところ、公文書館に資料寄託制度

があることを知り、今回の寄託となりました。沖縄県公文書館では、今回の寄託資料について、修復・保存をしつつ閲覧等の利用に供する予定です。



三司官の印が押された、仮船手主取諸見里里之子親雲上への褒賞状 乾隆 34 年（1769 年） 36cm×55.5cm



『麻姓家譜』中、褒賞状の記述と一致する部分

USCAR 総務室・計画局文書



麻氏渡嘉敷筑登之親雲上真守 への
辞令書 乾隆 12 年（1747 年） 38cm×50.5cm

沖縄県公文書館は、国立国会図書館と共同で、平成九年十二月から、米国立公文書館が所蔵する琉球列島米国民政府（USCAR）の文書（約三百二十万枚）を、マイクロフィルム撮影によって収集しています。また、平成十年度からは、収集、整理した資料の公開を行っています。公開第三回目となる平成十二年度は、USCAR の総務室（Administrative Office）と計画局（Comptroller Department）の文書、あわせて約六十八万五千枚を平成十三年三月十四日に公開しました。これまでに公開した部局の文書を加えますと、これで約百五十万枚の USCAR 資料が当館にて閲覧できます。

今回公開した資料の中で注目されるものに、一九五〇年代に米国立調査研

究評議会の太平洋科学委員会（Pacific Science Board of the National Research Council）によって行われた一連の琉球列島科学調査プロジェクト（Scientific Investigations in the Ryukyu Islands 略称 SIRI）関係のファイルがあります。これらは、総務室文書に含まれている資料ですが、この中には英文で琉球の歴史について書いたジョージ・H・カー博士（George H. Kerr）や、南米における沖縄県人の実態を調査・報告し、戦後の移民政策に大きな影響を与えたジェームス・L・ティグナー博士（James L. Tigner）の文書が含まれています。また、最近首里城公園で展示された大きな話題を呼んだ、植物学者のエグバート・H・ウォーカー博士（Egbert H. Walker）の資料や、戦後間もない頃に沖縄の農業及び経済の復興について調査・報告したレイモンド・E・ヴィッカー氏（Raymond E. Vicker）を長とする調査団の関連文書も含まれています。これらの文書は、米国の沖縄統治政策を跡づけるばかりでなく、広い意味で、われわれの沖縄に関する知識を広げ、また深める上でも役に立つ資料であると思います。

沖縄県公文書館では、沖縄の歴史にまつわる文書や地図、写真などを収集しています。寄贈や寄託については、資料第二課（電話〇九八・八八八・三八七五）までご連絡下さい。

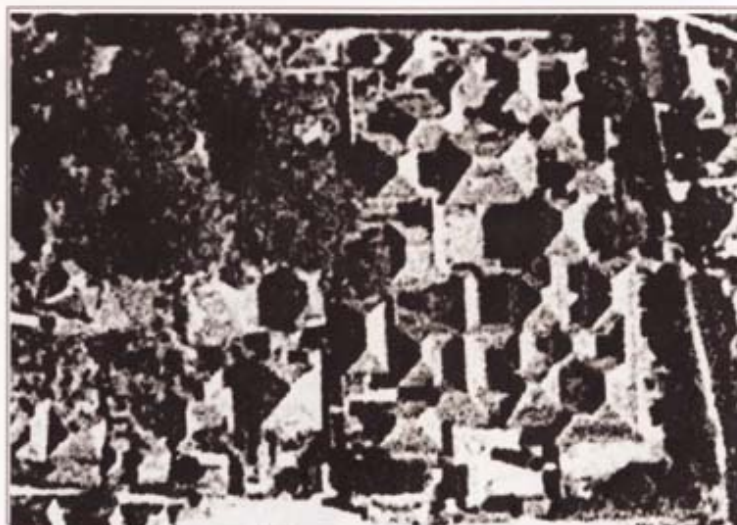
旧首里城周辺の空中写真

1945年4月2日米軍撮影の首里城を中心とする一帯の空中写真。写真は米国立公文書館所蔵の白黒ネガ（7×7インチ≒約18cm×18cm）を35ミリフィルムで撮影したものです。沖縄県公文書館では、これらの空中写真を当時の沖縄の姿を記録した貴重な歴史資料として密着フィルムで複製し、収集しています。



米軍は1945年4月1日に北谷・読谷の海岸から沖縄本島に上陸しました。一方、この写真が撮影された時点において、第32軍は、首里城の地下に司令部壕を構えていました。

カメラが捉えた建造物のほとんどは、戦災で失われてしまいましたので、この写真は消失前の首里城近辺の姿を記録した貴重な資料といえましょう。



中城御殿（現沖縄県立博物館敷地）の多くの棟がくっきりと写っています。

旧石垣町の空中写真

1945年3月10日米軍撮影。旧石垣町（市制施行前）の町並みの様子がわかる空中写真。写真は米国立公文書館所蔵のネガ（9×18 インチ≒約23cm×46cm）を35ミリフィルムで撮影したものです。



網の目のように縦横にのびる白い道路、樹木の茂った御嶽、登野城小学校西隣の記念運動場、大石垣御嶽、町の後方を横断する琉球松などの抱護林が確認できます。



写真の左下から上方にかけてのびる白い道路沿いに琉球松などの抱護林がみえます。

利用者の声

今回は、若林千代氏（津田塾大学国際関係学科研究助手）からお寄せいただいた「声」をお届けします。



若林千代氏

沖縄県公文書館利用者として

私が初めて沖縄県公文書館を訪れたのは、一九九五年夏、開館後まもなくのことだった。閲覧室、各階の書庫、資料保存のさまざまな施設を見学させていただき、古文書から現代史資料に至る、また、書類から映像に至る多様な質量の原資料に対応する、大きな潜在力を持つ資料館に圧倒された。しかし、何よりも胸を衝かれる思いをしたのは、試みに閲覧請求した琉球政府文書を手にしたときであった。それは、一九四七年から四九年にかけて米軍政と沖縄民政府に提出された郷里への帰還と土

地の返還、農業の再開を求めた陳情・請願書の収められた書類綴であった。なかには、おそらく農地の返還を求めたと思われる、村民全員の署名・拇印の束のみが残された陳情書もあった。そのとき私は、沖縄県公文書館の沖縄現代史研究の発展における意義を確認した。以来、年一、二度のペースで訪れ、資料の存在に圧倒されながら、米軍政下沖縄における民衆と権力について、とくに近現代東アジア国際関係の変動を意識の射程におさめつつ、現代史研究を続けている。

USCAR文書・国務省文書をはじめとする米国公文書の充実には大きな期待を持っている。今後は、米国立公文書館や大統領図書館、軍関係資料館、大学図書館などに保存されている沖縄関係公文書・個人文書の収集も計画されていると聞く。米国統治権力の構造と実態が明らかにされることで、琉球政府文書など沖縄側の記録の中味がよりあざやかに照らし出されることになるだろう。人びとの動きや地域社会の変化に関するより具体的な分析から、「支配・被支配」の実相を立体的・有機的にとらえることができるようになるという期待がある。

同時に、それは、沖縄の「国際性」を深く考察することにもつながるの

ではないか。ここで「国際性」とは、決して華やかなイメージのものではなく、あるいは地域の日々のくらしとは縁遠いものではない。むしろ、権力政治的な国際関係に否応なしに引き込まれ、容易には克服しがたい痕跡を地域社会に刻みつけるような現実、具体的には「琉球処分」であり、沖縄戦であり、米軍統治のなかで分裂させられた地域社会や人間関係をさす。そのような現実について認識を深めることから、例えばフィリピンや韓国、ミクロネシアなど、日本の旧植民地やアメリカ統治の経験を持つ社会との関係や、世界各地の紛争地の歴史経験を理解する回路が具体的に沖縄にもたらされるのではないか。

さて、実際の利用の便宜については、実際の利用の便宜については、であるが、今回、私は、事前にインターネットを通じてある程度資料検索をおこない、公文書館での実際の作業の優先性をつけることができた。このようなサービスは特に遠隔地に住む利用者にとってありがたい。同時に、実際に公文書館で作業をする際には、具体的なテーマことの主要な資料群やそれらの相互関係、関連文書などについて、専門員の方々のお力をぜひお借りしたい。以前、米国のある資料館に問い合わせを電子メールでおこなったとこ

ろ、関連資料の詳細目録を直ちに送っていただいた経験がある。このようなサービスの可能性も検討していただけないかと思う。

最後に、沖縄関係の米国公文書を利用する際には、専門員の仲本和彦氏による論文「米国による沖縄統治に関する米国側公文書調査・収集の意義と方法」（『沖縄県公文書館研究紀要』第二号、二〇〇〇年）をまずは参考とされることをすすめたい。（わかばやし・ちよ）



インターネットを通じて当館の収蔵資料検索ができます。詳しくは、2頁・3頁の「沖縄県公文書館の新しい収蔵資料管理システム」をご覧ください。

利用案内



バスをご利用の方は新川バス停下車
那覇交通 市内線 1 番・12 番 東陽バス 91 番・96 番



初めてお越しになるときは、この標識が目印！
(2001 年 2 月 22 日 沖縄県南部土木事務所設置)

開館時間 午前九時～午後五時
休館日 ①月曜日

②国民の祝日に関する法律（昭和二十三年法律第七十八号）に規定する休日（月曜日と重なる場合は火曜日）

③十二月二十八日（翌年の一月四日（年末年始））

④六月二十三日（慰霊の日）

⑤特別整理期間（年間二十日以内で館長が定める日）

●赤色が休館です。

5 月の休館						
日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

4 月の休館						
日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30					

表紙の説明

前号に引き続き、今号も『ペリー提督遠征記』（一八五六年米国政府発行・全三巻）から図版を紹介します。ペリーが日本への航海途上立ち寄った琉球の様子は、文章及び絵画に記録されました。緻密な描写と贅沢な色使いで描かれた対象は人々や風景のほか、動植物にまでおよび、当時のアメリカの博物学的なまなざしがうかがわれます。

遠征記では、日本の魚類として六十二種類を紹介しており、そのうち琉球産が十四種類に及びます。この図版に掲げられた魚類は「（上）ニジハタ」が琉球産、「（中）キヌベラ」が下田産、「（下）ヤマブキベラ」が琉球（那覇）産として紹介されています。



掲載 House of Representatives (33d Congress, 2d Session, Ex. Doc. No. 97), Narrative of the Expedition of

an American Squadron to the China Seas and Japan, Performed in the Years 1852, 1853, and 1854 under the Command of Commodore M. C. Perry United States Navy by Order of the Government of the United States. Vol. II with illustrations (Washington: A.O.P. Nicholson, 1856 [1857]). 沖縄県公文書館所蔵

友の会会員募集

沖縄県公文書館友の会では会員を募集しています。友の会に入会すると、会員同士の情報交換や交流を図る『友の会だより』が配布されます。年会費は、普通会員（大学生以上）が千円、準会員（小中高校生）が五百円、賛助会員（趣旨に賛同する団体、個人）が一口一万元以上です。

お問い合わせは、沖縄県公文書館内「沖縄県公文書館友の会事務局」までどうぞ。

アーカイブズ ARCHIVES 第14号

発行 沖縄県公文書館

編集 財団法人沖縄県文化振興会公文書管理部

〒901-1105

沖縄県南風原町字新川148-3

沖縄県公文書館

電話 098(888)3875 FAX 098(888)3879

HP <http://www.archives.pref.okinawa.jp>